

日本音楽教育学会 関東地区例会のご案内

関東地区例会を下記の要領で開催いたします。年度末の時期にあたりお忙しいことと存じますが、奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日時 平成 27 年 3 月 28 日 (土) 14:00 ~ 16:00

場所 明治学院大学 白金キャンパス「パレットゾーン白金 Lスタジオ」

会費 無料

内容 講演とワークショップ
『邦楽囃子』の教育実践
～音楽室への感謝をこめて～」

講師 **邦楽囃子方 望月 太左衛 氏**

東京芸術大学にて博士号(音楽)取得。歌舞伎囃子望月流宗家家元である父・十代目望月太左衛門に師事。伝統芸能教場鼓楽庵主宰。NPO 法人日本音楽囃子文化研究会理事長。国内外で邦楽普及活動拡大中。

(1) 講演 (14:00~14:50)

「間をまなぶ・邦楽囃子そして音楽囃子の可能性」

ひな祭りの五人囃子の真ん中にある楽器・小鼓と太鼓、笛との合奏形態「囃子」について／伝統音楽における「間(ま)」とは／伝統を未来につなげる「音楽囃子」／「おはやしの会」の実演

(2) ワークショップ (15:10~16:00)

「小鼓でさくらさくらをうつ・うたう！」

伝統芸能において使用されている日本の打楽器・小鼓の構え方／「ポン・タ」と高音低音の打ち方練習／能や歌舞伎で演奏されている基本拍子を古謡「さくらさくら」に合わせて打ち、歌う

関東地区担当理事 桜美林大学 木村充子
mkimura@obirin.ac.jp